



# 「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 136号



## 大和市議会議員 あかみね太一

【プロフィール】沖縄県那覇市出身。昭和55年11月27日生まれ。妻とダウン症の14歳の長女、11歳の長男と8歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士として講習会を開催している。【討議資料】

政党や組織の支援を、一切受けずに大和市議会議員選挙に挑戦し3期目の当選を果たす。議会改革の経験は市議会最長。防災や障害者福祉政策に精通。令和元年、第61代副議長に選出される。

【発行・連絡先】あかみね太一 [telfax\\_046-268-8330](mailto:telfax_046-268-8330@akamine.com)  
〒242-0024 神奈川県大和市福田6-13-1 フジコーポ福田301

## どうなる電動キックボード！？

### ■規制緩和で新しい移動手段に

先日の国会で、道路交通法改正案が可決されました。特に注目を集めているのが電動キックボードの規制緩和です。この出来事は、規制強化の連続である我が国の道路交通行政を大きく変える出来事になるかも知れません。少なくとも私が生まれてから今日まで、このような規制緩和はありません。

報道等では16歳以上は免許不要、ヘルメット着用は任意で電動キックボードを使用できることになるのではとされています。

現在の電動キックボードは原動機付自転車の扱いとなり、原付バイクと同様に免許の取得や自賠責保険の加入やヘルメットの着用義務などが課せられています。

電動キックボードのルールについて、これからどうなるのか、いまだ詳細は明らかではありませんが、15キロから20キロの速度制限や保険加入、ナンバー登録などが必要になるだろうと予想されています。新たな移動手段に大きな期待をするものですが、同時に不安も感じています。詳細はこれから政令等で定められることとなりますが、まずは国会で法改正がなされたこのタイミングで不安な点について、行政にしっかりと伝えて対応を求めました。



### ■課題解消に向けた取り組みが必要

電動キックボードの性能は、長距離移動には向きませんが、大和市の構造を考えると、まさに駅までのアクセスや、駅からのアクセスに利用しやすいモビリティであり、自転車に代わる移動手段になり得ます。そうすると、若者を中心に、通勤通学の足として利用される可能性が高いのではないかと思います。

しかし、自転車が電動キックボードに代替されても、駐輪スペースなどの本質的な課題は残ります。



# 最大の不安は安全対策

## ■国への要望と要請を

どんな便利な乗り物であっても、安全に利用することが求められるということは言うまでもありません。利用者のみならず、道路を利用する皆さんにとってより安全である必要があります。しかしながら、現時点で強制保険への加入が義務となるかは定かではありません。もしも保険未加入で走行し、事故を起こした場合、賠償額は相当額に上る可能性があります。また、ヘルメットの着用が任意ともなれば、未着用で転倒や事故が起きた場合に、被害が拡大することはよく知られているところであります。

電動キックボードの小さな車輪は、悪路の走行能力が不安定であり、現在の自転車走行レーンも電動キックボードの利用を見越して整備を進める必要があります。さらに、電動キックボードも自転車と同様に安全運転教室を開催するなど、基本的な運転マナーや技術を学べる環境も必要です。

市に確認したところ、現状では、

「これまでに市に対して交通安全上の苦情や相談が寄せられた実績はなく、大和警察署においても、大和駅周辺で見かけたことはあるが、違反、事故の報告は無く、現状では具体的な対応は行っていない。」

「具体的な基準等については、現在、警察庁及び国土交通省等で検討しているため、現時点では問題点の想定は難しい状況である。利用者対応、利用環境整備等の市の対応や、保険加入、安全運転啓発等の安全対策については、法施行後の電動キックボードの利用状況や他市などの動向を注視していきたい。」

との回答をいただきました。

本格的な政令施行の前に、疑問点や安全対策などに問題意識をもって国にしっかりと要望や要請を行うことを求めました。

(はさみで切り取ってください)

郵便はがき

2 4 2 0 0 2 4

神奈川県大和市福田6-13-1  
フジコーポ福田301号室

あかみね太一行

← 応援団募集中 →

あかみね太一行は、ボランティアの仲間とともに、活動をしています。皆さん、お一人お一人のご声援が活動の支えです。また、皆さんの大和市に対する率直なご意見等も頂けたら幸いです。

●ご意見等をご自由にお書き下さい。

☆頂いた個人情報は、あかみね太一行の政策・理念を実現するために資する場合にのみ使用させていただきます。(例:活動報告の郵送)

	フリガナ	年齢
お名前		男・女
ご住所	〒 -	
お電話	-	-
ma i l		◎



## ■意見交換会の開催を再開します。

毎月最低一回、第4週の日曜日をベースに市内の学習センターにて開催している意見交換会「みねスクエア」は、新型コロナウイルス感染拡大により、開催を一時休止しておりましたが、不定期で再開をいたします。

開催情報のご確認やあかみねへのご質問・ご相談は下記の連絡先まで、電話・FAX・メール、またはメッセージでお寄せください。

ツイッター

@akaminemine



電話・Fax

046-268-8330

メールアドレス akamine1980@gmail.com  
(恐れ入りますが、不在も多いので、faxやメールのほうが助かります)

発行:大和カエル活動報告「戦うお父さん」の活動報告みね新聞